

森林湖沼環境税活用事業の第1～2期（H20～H29）計画に対する実績

【森林の保全・整備】

（金額は税充当額）

事業内容	計画	実績	達成率
（1）森林環境保全のための適正な森林整備の推進	約66億円	約68.2億円	
森林の持つ公益的機能を回復させるための間伐作業に対する補助	面積 14,000ha	12,706ha	90.8%
効率的に間伐を実施するための作業道等開設に対する補助	延長 350km	684.7km	195.6%
県民生活に身近な平地林・里山林の整備に対する補助	面積 2,370ha	1,661ha	70.1%
高性能林業機械のレンタル経費に対する補助	延べ 810か月分	868か月分	107.2%
原木市場・木材乾燥施設等の整備に対する補助	原木市場・木材乾燥施設・ ラミナ製材工場の整備	原木市場・木材乾燥施設・ ラミナ製材工場の整備	—
広葉樹植栽等による海岸防災林の再生	面積 60ha	86.5ha	144.2%
（2）いばらき木づかい運動の推進	約8億円	約11.7億円	
県産木材を使用した新築木造住宅建築に対する補助	戸数 2,850戸	2,551戸	89.5%
県施設及び市町村等施設の木造化・木質化に対する補助	93施設	71施設	76.3%
小学校、幼稚園等への木製品の導入に対する補助	313施設	312施設	99.7%
（3）県民協働による森林づくりの推進	約6億円	約4.4億円	
普及啓発活動の実施	パンフレット作成等	パンフレット作成, 「ひばり」掲載, PRイベント等	—
森林づくりなどの活動を行う団体に対する補助	240団体	240団体	100.0%
子どもの森の整備や整備指導などに対する補助	260校	270校	103.8%
森林・林業体験学習	62,000人	50,626人	81.7%
筑波山ブナ林保護対策	地域連携による 保全活動	地域連携による 保全活動	—
合 計	約80億円	約84.3億円	

森林湖沼環境税活用事業の第1～2期（H20～H29）計画に対する実績

【湖沼・河川の水質保全】

（金額は税充当額）

事業内容	計画	実績	達成率
① 生活排水などの汚濁負荷量の削減（点源対策）	約49億円	約47.3億円	
高度処理型浄化槽の設置促進	11,959基	12,108基	101.2%
単独処理浄化槽からの転換の促進	6,590基	5,362基	81.4%
下水道接続促進	11,460件	6,894件	60.2%
農業集落排水施設接続促進	2,955件	1,618件	54.8%
工場・事業場への立入検査の実施	5,784事業所	5,565事業所	96.2%
良質堆肥の広域流通，農外利用の促進	畜産農家と耕種農家のマッチングほか	畜産農家と耕種農家のマッチングほか	—
② 農地からの流出水への対策（面源対策）	約19億円	約5.8億円	
農業排水循環かんがい施設の整備等	49箇所	51箇所	104.1%
レンコン等の効率的施肥技術の開発	技術開発	技術開発	—
③ 県民参加による水質保全活動の推進（県民意識の醸成）	約5億円	約7.7億円	
市民団体に対する活動費の補助等	225団体	210団体	93.3%
霞ヶ浦湖上体験スクール	87,700人	84,793人	96.7%
世界湖沼会議開催準備等	開催準備等	開催準備等	—
ヨシ帯の保全活動支援	国・市町村と連携した県民運動の推進	国・市町村と連携した県民運動の推進	—
④ 水辺環境保全（湖水・河川対策）	約7億円	約14.1億円	
未利用魚の回収による魚体を通じた窒素・りん回収	1,460トン	1,379トン	94.5%
水質浄化に向けた調査研究等	調査研究	調査研究	—
浄化施設設置によるりん削減・実証試験	維持管理・検証	維持管理・検証	—
霞ヶ浦・北浦アオコ対策	アオコ抑制装置の設置・アオコ回収等	アオコ抑制装置の設置・アオコ回収等	—
千波湖アオコ対策	アオコ抑制装置の設置	アオコ抑制装置の設置	—
合 計	約80億円	約75.1億円	